



# 公式試合記録



長崎県ホッケー協会

男子第87回・女子第66回 全国高等学校ホッケー選手権大会

公益社団法人

日本ホッケー協会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
⑰	7月30日(火)	09:30	女子準決勝	川棚大崎自然公園交流広場(W)

チーム名	福井県立丹生高等学校
	福井県

3	1	1	Q	0	0
	2	2	Q	0	
	0	3	Q	0	
	0	4	Q	0	

チーム名	宮崎県立高鍋高等学校
	宮崎県

時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	Y	R
×	1	松島 奈沙 (GK)			
×	2	才木 優芽			
4	3	増田 菜々華			
×	4	川口 真桜			
×	5	長谷川 優愛	39		
50	6	井美 まひる			
×	7	青木 心優			
×	8	金子 七海 (C)			
×	9	手塚 怜香			
34	10	大藏 いろは			
20	11	清水 美咲			
×	12	関 日菜乃			
×	13	藤井 音々			
×	14	吉田 来夢			
×	15	森川 花			
コーチ		小林 葉月			

時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	Y	R
×	1	本部 愛果 (GK)			
×	2	黒木 采奈			
×	3	日高 明音			
	4	三輪 望実			
×	5	岩田 恵奈			
×	6	河野 雪路			
×	7	鬼塚 知花			
×	8	日高 夏芽 (C)			
×	9	松本 雪菜			
×	10	鬼塚 珠実			
	11	黒木 希乃佳			
×	12	横山 莉音			
×	13	稲田 祐奈			
16	14	矢野 琳鈴			
	15	飛高 来和			
コーチ		鮫島 賢二			

監督	吉田 能克
アンパイア	鷲尾 尚子
スコアリング ジャッジ	小川 真珠
T O	石原 誠慈

監督	高木 美里
アンパイア	野澤 達
タイミング ジャッジ	小峰 祐香
リザーブ アンパイア	富田 紗矢

種類：FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク

チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点
丹生	6	14	PC	1 - 0										
丹生	20	7	PC	2 - 0										
丹生	28	8	FG	3 - 0										

特記事項：

V・Sリファール：



# 公式試合記録【戦評】



## 男子第86回・女子第65回 全国高等学校ホッケー選手権大会

長崎県ホッケー協会

公益社団法人  
日本ホッケー協会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
⑰	7月30日 (火)	09:30	女子準決勝	川棚大崎自然公園交流広場 (W)

チーム名 福井県立丹生高等学校 福井県	3	1 1 Q 0 2 2 Q 0 0 3 Q 0 0 4 Q 0	0	チーム名 宮崎県立高鍋高等学校 宮崎県
---------------------------	---	--	---	---------------------------

時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	▽	●
×	1	松島 奈沙 (GK)			
×	2	才木 優芽 (C)			
4	3	増田 菜々華			
×	4	川口 真桜			
×	5	長谷川 優愛	39		
50	6	井美 まひる			
×	7	青木 心優			
×	8	金子 七海			
×	9	手塚 怜香			
34	10	大藏 いろは			
20	11	清水 美咲			
×	12	関 日菜乃			
×	13	藤井 音々			
×	14	吉田 来夢			
×	15	森川 花			
コーチ		小林 葉月			
監督		吉田 能克			

時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	▽	●
×	1	本部 愛果			
×	2	黒木 采奈			
×	3	日高 明音			
	4	三輪 望実			
×	5	岩田 恵奈			
×	6	河野 雪路			
×	7	鬼塚 知花			
×	8	日高 夏芽			
×	9	松本 雪菜			
×	10	鬼塚 珠実			
	11	黒木 希乃佳			
×	12	横山 莉音			
×	13	稲田 祐奈			
16	14	矢野 琳鈴			
	15	飛高 来和			
コーチ		鮫島 賢二			
監督		高木 美里			

### 【選評】

1Q)高鍋高校のセンターパスにより試合が開始される。試合開始早々、丹生高校が猛攻をみせ、丹生高校がPC獲得。その後、続けざまに丹生高校がPCを獲得し6分#14吉田のフリックにより丹生高校が先制点をあげる。丹生高校が怒涛の攻撃をみせるものの、高鍋高校も堅い守備で追加点を許さず、1-0で丹生高校がリードし、第1Qが終了する。

2Q)高鍋高校のセンターパスで開始する。丹生高校がPCを獲得するも高鍋高校#1本部がファインセーブをみせる。その後も立て続けに丹生高校がPCを獲得し、20分#7青木が華麗なタッチで追加点をあげ、2-0とする。丹生高校の攻撃の時間が続き、28分#8金子が左サイドから豪快なリバースシュートを決め3-0とし、第2Qが終了する。

3Q)丹生高校のセンターパスにより後半戦が開始される。反撃に出たい高鍋高校もサイドからの攻撃を仕掛けるものの、丹生高校の堅い守備により阻まれる。一進一退の攻防が続く中、終了間際に丹生高校がPCを獲得するも高鍋高校#1本部がセーブし、追加点を許さない。丹生高校が3-0でリードしたまま、第3Qが終了する。

4Q)丹生高校のセンターパスにより開始する。開始早々、丹生高校がPCを獲得するものの、高鍋高校の守備に阻まれる。攻撃の手を緩めない丹生高校に対し、粘り強い守備をみせ得点を許さない。丹生高校がPCを獲得するも高鍋高校#7鬼塚が好守備をみせる。そのまま試合が終了し、3-0で丹生高校が勝利し、明日の決勝戦に駒を進めた。